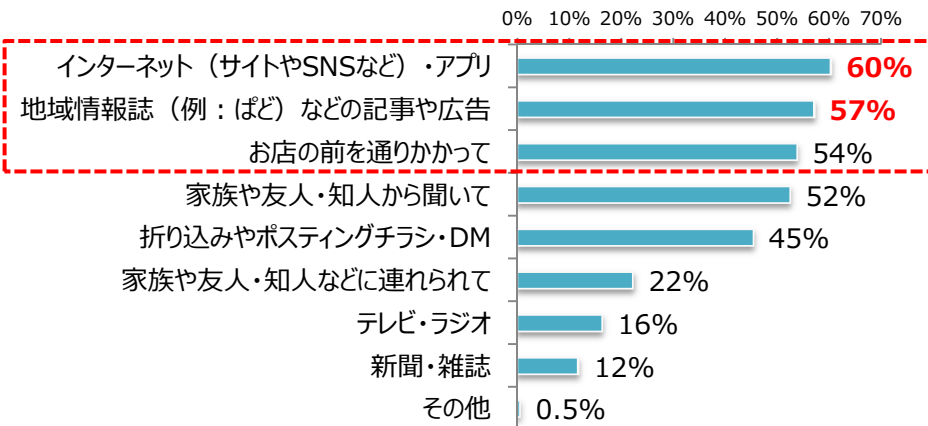


「お住まい地域の知らないお店を知るきっかけ」

■調査期間：2019年4月17日～5月6日 ■調査対象・回答数：20～60代以上の男女2586人（男性634人・女性1952人）
 ■調査方法：インターネットアンケート ※こちらは簡略バージョンです。性別・年代別結果はフルバージョンでご覧いただけます。

Point 1 知らないお店を知るきっかけは主に3つ！ 1.「インターネット(サイトやSNSなど)・アプリ」60%
 2.「地域情報誌(例：ぱど)などの記事や広告」57% 3.「お店の前を通りかかって」54%

■お住まい地域の知らないお店を知るきっかけは？※複数選択

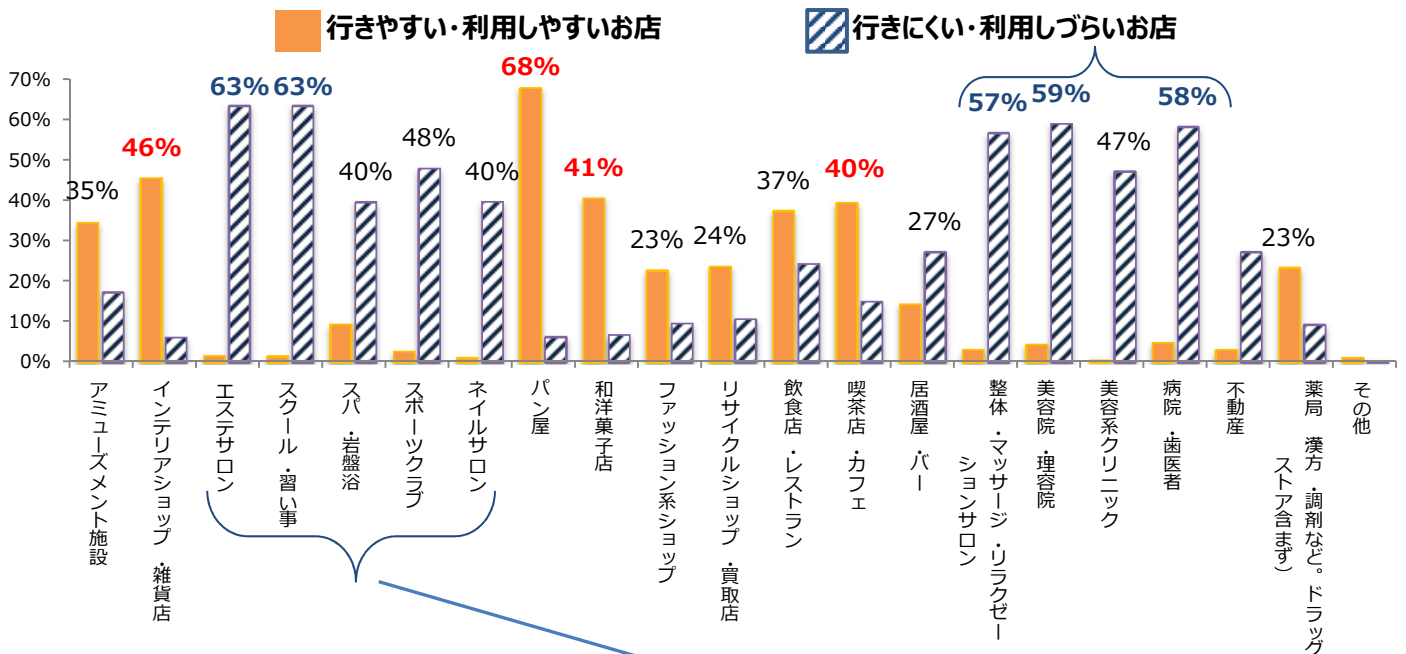


お店の名前を知らなければ、永遠に検索できません。どんなに近くても「お店の前」を通らなければ、永遠にその存在が分かりません。

知らないお店の存在を知るには、1つに偏らず、さまざまな情報ツールを活用しているようです。

Point 2 情報を知らなくても行きやすいお店は、「飲食・食品・物品販売」系のお店
 情報を知らないと行きにくいお店は、「人の技術」がメインとなるサービス系のお店

■情報を知らなくても気軽に行きやすい・利用しやすいお店、気軽に行けない・利用しづらいお店は？※複数選択



行きやすい・利用しやすいお店

予約不要、物品販売、ふらっと入れる、単価が低い、外から見て何の店か分かる。見るだけでも大丈夫。といった種類の店は利用しやすい。

行きにくい・利用しづらいお店

商品が人のサービスである業種。予約が必要。料金が分かりにくい。一度入店すると拘束時間が長く、すぐに出てもらえない。店内が分からない。といった業種は利用しにくい。

1. パン屋 68%
2. インテリアショップ・雑貨店 46%
3. 和洋菓子店 41%
4. 喫茶店・カフェ 40%
5. 飲食店・レストラン 37%

1. エステサロン 63%
2. スクール・習い事 63%
3. 美容院・理容院 59%
4. 病院・歯医者 58%
5. 整体・マッサージ・リラクゼーションサロン 57%

詳細情報を知りたい！

Point 3

行ったことのない飲食店、理美容系のお店、習い事・スクールに初めて行くとき、それぞれ事前に知りたい情報は、「通常メニュー・通常料金」が共通で上位に！

■業種別：事前に知りたい情報上位5項目※複数選択・50%以上のみ表示

<飲食店で知りたいこと>

1. 通常のメニュー内容 70%
2. 通常メニューの料金設定69%
3. 営業時間・休日 66%
4. 特典・割引・クーポン内容58%
5. お店・施設の場所・最寄り駅 56%

★飲食系は「いつ、何がいくらで食べられる？」が必須！そのうえで特典があると嬉しい！

<理・美容系店で知りたいこと>

1. 通常のサービス・施術メニュー内容65%
2. 特典・割引・クーポン内容62%
3. 通常のサービス・施術メニューの料金設定60%
4. 営業時間・休日 57%
5. お店・施設の場所・最寄り駅52%

★価格が高めだからこそ、初回はお試しの特典で自分に合う店か確認したい！でも、特典情報だけはNO!

<習い事・スクールで知りたいこと>

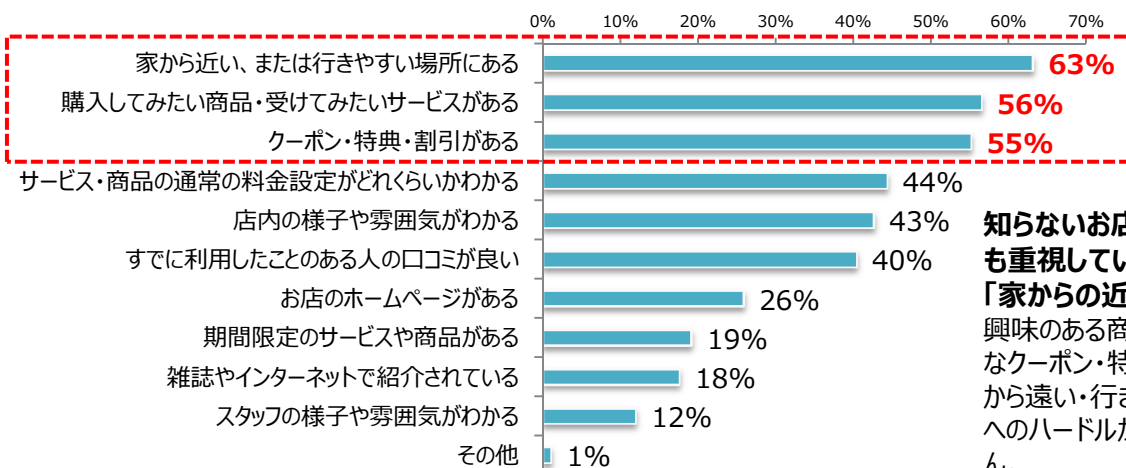
1. 通常のコース・レッスンの内容70%
2. 通常のコース・レッスンの料金設定65%
3. 教室・レッスン時間・休日56%
4. 教室やレッスン内容の詳細・流れ53%
5. 教室・施設の場所・最寄り駅52%

★長く通うからこそ、教え方やレッスンの流れを知っておきたい！

Point 4

知らないお店に初めて行くときの判断基準は3つ！ 1.「家から近い・行きやすい場所」63% 2.「購入してみたい・受けてみたいサービスがある」56% 3.「クーポン・特典・割引がある」55%

■知らないお店に初めて行くときの判断基準※複数選択

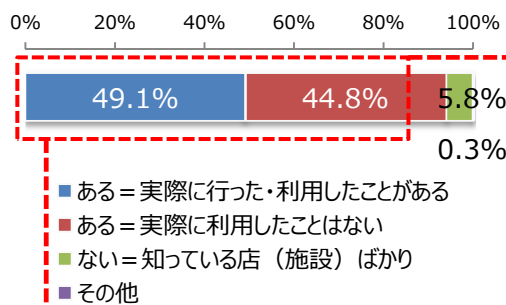


知らないお店に初めて行くとき、最も重視しているのは「家からの近さ・行きやすさ」。興味のある商品、サービス、魅力的なクーポン・特典・割引があっても、家から遠い・行きにくいと分かると、来店へのハードルが上がるのかもしれない。

Point 5

ぱどを読んで、お住まい地域の知らないお店を知ったことがある人は合計93.9%！ そのうち49.1%がお店を利用。その理由は「家から近かった」「特典・クーポンがあった」

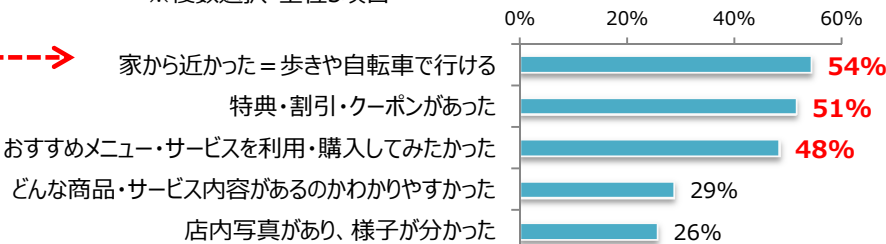
■ぱどで知らないお店を知ったことはありますか？



ぱどを読んで回答者の93.9%が地元の知らないお店を初めて知ったことがあった！

■そのお店を使ったことのある方、その理由は？

※複数選択・上位5項目



思い立ったらすぐに行ける近さは来店しやすいポイント！特典が2番目ですが、まずはpoint 3のような情報をチェックしてお店の商品、サービスに関心を持ち、そのうえで特典・割引をきっかけに来店していると考えられます。